



シルバー人材センター通信

平成28年

第36号

7月25日発行

# みなみえちぜん



南越前ダイビングパーク

発行・編集：公益社団法人 南越前町シルバー人材センター広報委員会  
住所：福井県南条郡南越前町脇本 25-19  
TEL.0778-47-3210 FAX.0778-47-3212

E-mail : [minamiechizen@sjc.ne.jp](mailto:minamiechizen@sjc.ne.jp) URL : <http://www.sjc.ne.jp/minamiechizen/>

会員の状況 [6月末現在]

会員総数 278名

男性会員 134名

女性会員 144名

「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」

# 通常総会開催報告

開催日時 平成28年5月20日(金) 13時30分

開催場所 河野総合事務所4階 しおさいホール

会員総数 292名

出席状況 出席者総数 275名

本人出席 81名

委任状出席 194名

第12回通常総会の提出議案

第1号議案 平成27年度事業報告・収支決算報告及び監査報告

報告事項 平成28年度事業報告及び収支予算(案)

議長団 議長 畠山政夫氏

議事録署名人 岩崎隆氏

ご来賓 南越前町長 川野順万様

南越前町議会議長 生駒一義様

福井県シルバー人材センター連合事務局長 大西重雄様

総合同会 進行 南越前町保健福祉課長 小角 讓様

第12回通常総会は、杉本理事長の挨拶で開催されました。

人材センター連合事務局長からご祝辞をいただき、その後本会議に入りました。今総会の議長に畠山政夫氏、議事録署名人に岩崎隆氏、橋爪繁氏の各氏を選任し、議事に入りました。議案は、原案通り可決されました。総会終了後、河野北前船研究会会長右近恵氏による「河野浦の北前船主右近権左衛門」と題しての講演を拝聴し、その後、右近家を見学し、郷土の歴史文化に触れました。



## 会員どうしの交流を深めました

### 「会員の集い」

2月16日(火) 南条保健福祉センターにて会員の集いが開催されました。紅白玉入れや大玉運びの競技やフォークダンスなどで大いに盛り上がり、会員どうしの交流を深めました。



### 「健康教室」

4月14日(木) 春の健康教室が開催され、あわら市の吉崎御坊を訪ねました。細くて長い石段を上り、法話を拝聴し、心身ともに健康増進が図られました。

## 募集中です

### 古布再生手づくりサークル

シルバー人材センターにはたくさんの着物や手芸材料が集まっています。このような材料を使って手づくりの小物を作ってみませんか?メンバーを募集しています。

### 安全標語

安全就業をするための標語を募集しています。多くの応募をお待ちしています。

例)安全は一声かけるゆとりから「見逃すなヒヤリで済んだあの経験」

応募方法:標語を書いた用紙(自由)に住所・名前を記入し、事務局へ提出して下さい。  
応募締切:8月31日まで

問合せ:シルバー人材センター 事務局

TEL 47-3210



# 平成27年度 賛助会員名簿

- 青山観光サービス株式会社
- 井上木材有限会社
- 井上典宣(南条蓮生産組合長)
- 越前たけふ農業協同組合
- 株式会社 坂川組
- 株式会社 高野組
- 株式会社 ダイエイ
- 株式会社 野崎工務店
- 川端屋(川端信雄)
- 共栄樹脂株式会社
- 株式会社 国府印刷社
- 株式会社 サカエ設備
- 株式会社 山岸和紙店
- かなづや株式会社
- 地域密着型サービス施設「このの」
- 坂川建設株式会社 南条本店
- 鯖波建設株式会社
- 社会福祉法人 ほのぼの苑
- 医療法人 山本会
- シルバークエア日野
- 西洋フード
- コンパスグループ株式会社
- 大和建設株式会社
- 株式会社トヨタレンタリース福井
- 中日本ハイウェイメンテナンス北陸
- 南条郡森林組合
- 南条木材株式会社
- 日本モリマー株式会社
- ノースランド株式会社
- ハウスドクター株式会社
- 白駒酒造合資会社
- 日野産業株式会社
- 新越部品株式会社今庄工場
- 北栄株式会社
- ホクエイメンテナンス有限公司
- 堀口酒造有限公司
- 三谷商事株式会社北陸自動車道
- サービスエリアレストラン部
- 株式会社 みらいファイナル
- 南越前町商工会
- 山友建設株式会社
- 有限公司 川端文栄堂

平成27年度における賛助会員として、南越前町シルバー人材センターにご協力をいただいた企業・団体のご芳名を掲載させていただきます。これからも変わらぬご支援をお願いいたします。

(敬称省略)



## 今庄地区神帰山 光明聖寺の遺跡群

今庄にある藤倉山と鍋倉山の山麓にはかつて七堂伽藍があったといわれる神帰山光明聖寺の遺跡群があります。

このことが神帰山光明聖寺衰退のきっかけになり、現在の新道、今庄、湯尾地区への下山へと繋がっていったものと思われまます。

(南越前町文化財保護委員 山蔭重遠氏)

この遺跡を明らかにするものは少なく、湯尾に残る「日本大厄神三社権迹浅略記」の「藤倉之記」という古書には、「醍醐天皇より、延喜十五年乙亥(915)の夏に神帰山光明聖寺の勅号を賜り、第一院を総称して光明聖寺と名づけ、南院を藤倉院、又の名を藤勝寺とも称し、堂衆多し。さらに西院を鍋倉院と呼び又の名を阿弥陀院とも称し、東院を孫嫡子庵と称する」と記されています。

また、かつて山麓内にあった清心寺の縁起には「往昔は藤倉山鍋倉院東照寺(藤勝寺)と言う天台宗の大坊有之処、叡山より破却の由。今に鐘楼跡谷々に堂谷、仏谷などと言う字残り」とあり、何らかの理由により比叡山と決別し、



### シルバーボランティアの日

今年のシルバーボランティア活動は、10月18日(火)午前8時から実施予定です。南条・今庄・河野地区ごとに草刈り・草取り・清掃活動などを行います。会員各位のご協力をお願いいたします。

### 新入会員のご紹介

- 河野 木下 和彦さん
  - 今庄 竹澤 秀子さん
  - 金粕 井上久美子さん
  - 東大道 竹下 悦子さん
  - 西大道 関 弘子さん
  - 今庄 白谷 光子さん
  - 湯尾 佐藤 一行さん
  - 牧谷 平山 捷彦さん
  - 西大道 辻岡喜代子さん
  - 今庄 有友 盛幸さん
  - 中小屋 勝見 薫さん
  - 今庄 橋本 一彦さん
  - 今庄 幸明 徳さん
  - 南今庄 赤星 忠さん
  - 湯尾 赤星 義明さん
  - 今庄 関 洋子さん
  - 今庄 藤井 幹子さん
  - 今庄 赤星 弘毅さん
- 以上 18名のみなさんです。  
【1月から6月までの加入者】

### 理事会報告

#### 第1回理事会 (4月28日開催)

##### 審議事項

- ①平成27年度事業報告・収支決算報告及び監査報告
- ②第12回通常総会提出議案について

##### 報告事項

- ①会員の入会について
- ②委員会報告について
- ③新規事業取り組みについて
- ④健康教室経過報告について
- ⑤連絡員会の開催について

#### 第2回理事会 (6月24日開催)

##### 審議事項

- ①平成28年度収支予算書の部変更について
- ②会員就業規約の一部変更について
- ③会員及び利用者アンケートについて

##### 報告事項

- ①会員の入会について
- ②委員会報告(広報委員会 安全適正就業委員会 就業開拓委員会)
- ③役員研修会の実施について
- ④地区懇談会の開催について

### 委員会報告

#### 広報委員会 (6月7日開催)

広報紙第36号の編集内容の検討

#### 安全適正就業・就業開拓合同委員会 (6月7日開催)

平成27年度における事故発生状況と安全就業対策  
安全標語の募集  
新規事業開拓について

### 地区懇談会報告

平成28年度上半期の懇談会を、南条・今庄・河野各地区で開催。106名の参加がありました。

事業の進捗状況・安全就業・これからの事業取り組みについての報告と意見交換を行いました。

#### 主な意見・要望

- ①狭小な林道の草刈では駐車場所を確保し、通行車両の障害とならない措置が必要。
- ②就業中の車両事故(当て逃げ等)はシルバー保険で対処できないかを調査・対応してほしい。
- ③安全就業の意識を高めるために、安全広報紙を発行するなど事故情報を広く会員へ周知してほしい。
- ④草刈機では重篤事故が発生しやすいので、安全使用について徹底してほしい。
- ⑤ホームページの有効活用を図ってもらいたい。
- ⑥雨天日に仕事をすることをどうにかの判断をしてほしい。
- ⑦剪定屑の処理場所がないので、確保してほしい。



### 編集後記

今年は暑い夏になりそうです。高齢者ほど暑さに対して感じにくくなりがちなので、水分を補給し熱中症対策など健康管理に十分気を付けましょう。通常総会も終わり平成28年度事業計画、五項目の基本方針、実行する為の具体的な取り組みが決まりました。地区には区の方針家には家族の方針があり、シルバー人材センターでも、事務局、役員、会員個々が基本方針に沿って「元氣よく」「仲よく」「楽しく」を基本にして活動していかなければなりません。シルバーで働く人々の道しるべとして活動していきましょう。

さて、歳と共に月日の経つのが年々早く感じるようになりました。60歳の人は60年間、日々同じ様な人生を歩んできますが、6歳の子は6年間の毎日いろんな初めての経験・体験などをします。歳をとると共に初めての経験・体験などをする事が少なくなり、日々変わらぬ時間だけが過ぎて行きます。過去を振り返ると、60分の1と6分の1の差です。それが、年齢を重ねると1年が早く感じるのとだと私は思います。1年・1ヶ月が早いと言わずに、新しい事に挑戦してみてもいいのではないのでしょうか。

(広報委員 土田 喜計)